

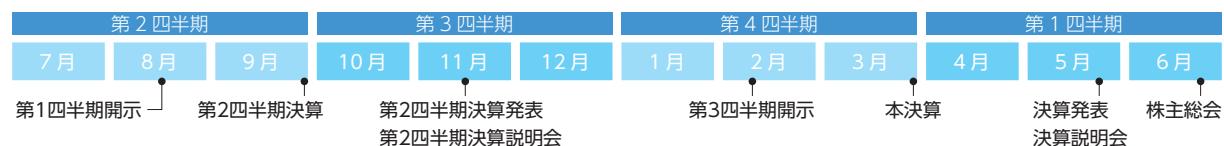
株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 同事務取扱場所 (郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031
(インターネットホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告の方法	当社のホームページに掲載する https://www.ferrotec.co.jp/
上場証券取引所	株式会社東京証券取引所 JASDAQスタンダード

・株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

年間IRカレンダー



Ferro Tec

株式会社 フェローテックホールディングス

〒103-0027

東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル5階

TEL 03-3281-8808 FAX 03-3281-8848

URL <https://www.ferrotec.co.jp/>

UD FONT

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



森林に配慮して適切に管理された森林認証紙を使用しています。



環境に配慮した植物油インキを使用しています。

第39期 決算報告

2018年4月1日～2019年3月31日

証券コード：6890



Ferro Tec

株式会社 フェローテックホールディングス

株主の皆さまへ



代表取締役社長
山村 章

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに第39期決算報告をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

当社グループが属するエレクトロニクス産業では、スマートフォンやデータセンターなどに搭載される記憶媒体のメモリ生産が活況でした。半導体業界では設備稼働率が一定の水準で推移し、当社グループのマテリアル製品群も堅調に推移しました。お客様からの増産要請にお応えし、新たな工場を中国に竣工いたしました。また、お客様の保有する製造設備の洗浄サービスも好調でこちらも工場を新設いたしました。

移动通信システム業界では、いよいよ第5世代通信の5Gがスタートします。自動運転や遠隔医療も現実的になります。当社グループでは、主力製品であるサーモモジュールを当該業界に供給しており、皆様の生活の中でお役に立つものと期待しております。

このように当社グループの製品は、半導体、通信、自動車など成長産業の製品に採用され社会に貢献しております。

当社グループの経営の基本方針に基づき、株主の皆様にとって「成長する楽しみが持てる企業」であり続けることに努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

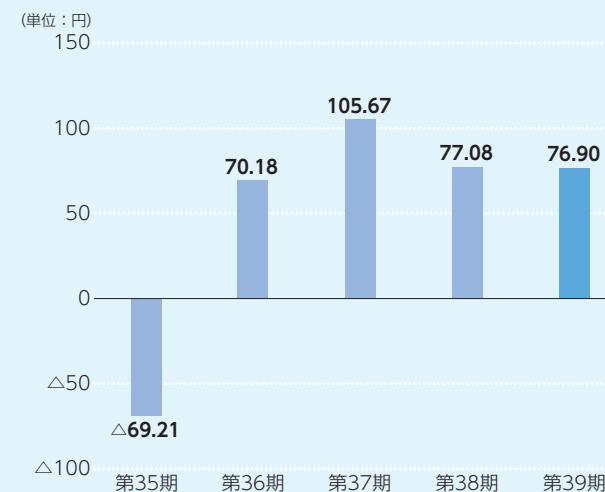
2019年6月吉日

財務ハイライト

売上高／経常利益



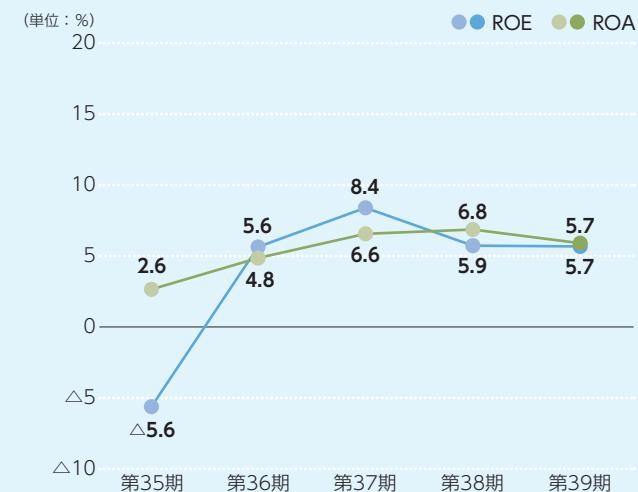
1株当たり当期純利益



総資産／純資産



ROE(自己資本当期純利益率)／ROA(総資産経常利益率)



浙江省杭州

8インチウエーハ二次ライン

- ▶ 2019年7-8月頃竣工予定
- ▶ 8インチウエーハは上海の10万枚以外に杭州で月産35万枚の体制を確立予定(2020年度中)



浙江省杭州の工場



8インチウエーハ

江蘇省東台

石英、パワー半導体基板

- ▶ 2018年竣工
- ▶ パワー半導体基板生産キャパシティー世界2位



江蘇省東台の工場



パワー半導体基板

浙江省常山

石英、真空シール、サーモモジュール

- ▶ 2018年竣工



浙江省常山の工場



石英



真空シール



サーモモジュール

中国内における当社生産拠点の分布状況



- ▶ 沿岸部主要エリアおよび内陸部に生産拠点を構え、リスク分散を念頭に置いたオペレーションを展開
- ▶ 洗浄は5拠点6工場体制、中国内でのシェアを6割獲得

安徽省

洗浄



安徽省銅陵の洗浄工場

四川省

洗浄



四川省内江の洗浄工場 2号棟

トピックス
1 当社ホームページを
リニューアルいたしました。

これまで以上に充実した製品情報や当社に関する情報が満載です。ぜひ当社ホームページをご覧ください。

- 当社コンセプト動画
 - 当社株式情報
 - ニュースリリース一覧
 - グループ会社情報
 - 株主総会関連情報
 - 当社グローバルサイト
- <https://www.ferrotec.co.jp>



トピックス
2 東洋刃物の技術とフェローテックグループ
海外販売ネットワークとのシナジー効果

当社中国子会社での工業用刃物生産体制構築
東洋刃物製品の当社ネットワークを使った拡販



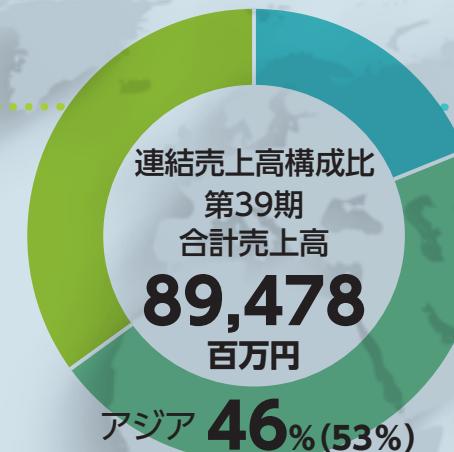
東洋刃物の技術&当社グローバルネットワーク



2019年3月15日の資本業務提携
調印式の様子

地域別売上高構成比

※()は前期の数字



欧米 **35%**(29%)

フェローテックヨーロッパ(ドイツ)



日本 **19%**(18%)

フェローテック本社



アジア **46%**(53%)

フェローテックシンガポール



各エリア別の
ポテンシャル



欧米エリア

- 米国市場での半導体製造装置向けマテリアル製品(石英・セラミックス・CVD-SiC等)の需要回復
- 欧州顧客向けパワー半導体用基板の売上伸長期待
- 欧州自動車市場におけるサーモモジュール・磁性流体の新用途開拓



アジアエリア

- 韓国、中国、台湾、シンガポールを中心とした、デバイス・ファンドリー各社の投資再開と消耗品需要回復
- 中国内での半導体・FPD(有機EL・大型液晶)需要拡大による、装置部品洗浄・サービスの売上伸長

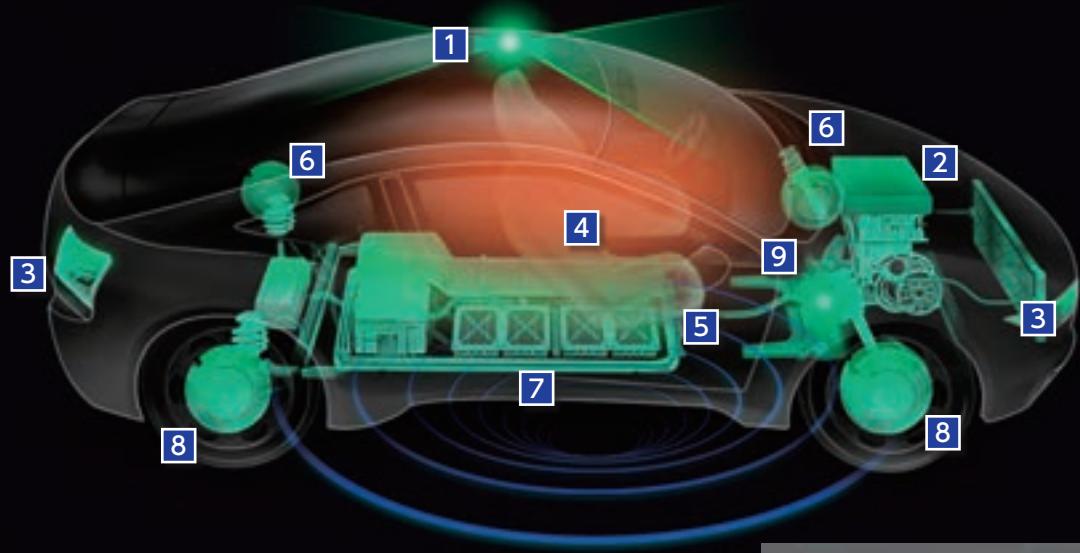


日本国内

- 半導体製造装置メーカー、デバイスメーカー各社の需要回復に対応した石英製品の増産対応(日本山形新拠点含む)
- サーモモジュール製品の半導体・バイオ・民生分野での需要拡大、および自動車市場向け新用途での開拓

自動車プロジェクト

半導体市場を中心に成長するフェローテックは、今後EV、PHV、自動運転システム等、アプリケーションの大きな変化が見込まれる自動車市場向けにも、コア技術の冷熱サーモモジュール、磁性流体などの導入を進めていきます。



1	レーザーレーダー	
2	エンジン	●バッテリークーリング ●サスペンション
3	ライト	●レーザーヘッドライト ●ルームランプ制御 ●ヘッドランプ制御 ●リアブレーキ反射膜
4	シート	●シートクーリングシステム ●サスペンション
5	パワートレイン	●HEV モーター制御 ●トランスミッション ●ブレーキ ●ステアリング制御
6	足周り	●サスペンション
7	BMU	●リチウムイオンバッテリー
8	ホイールインモーター	
9	ADAS GPU CPU CMOS	●GPUクーラー ●CMOSクーラー

10	ステアリングヒーター・クーラー
11	カップホルダー
12	HUD ●ヘッドアップディスプレイ
13	タッチパネル&センサー ●液晶、有機EL
14	スピーカー

取扱い製品一覧

■ 磁性流体・アプリケーション

自己循環型ヒートパイプ用磁性流体

温度が変わると磁気特性が大きく変化する、特殊な“感温性磁性流体”をリリースします。この特殊な性質を生かし、クローズドループの廃熱輸送システムが、各分野で積極的に開発されてきています。この電力を用いない、ポンプレスの熱輸送手段は未来の必須車載技術として、注目を浴びています。



■ サーモモジュール・アプリケーション

カップホルダー

ペルチェ素子を使用することにより、小型・軽量にて容易にカップホルダーに保温・保冷機能をもたせることができます。冷たい飲み物は冷たい状態を維持、暖かい飲み物は暖かい状態を維持することができます。



CMOS イメージセンサー クーラー

ADASに使用されるカメラにはCMOSイメージセンサーが使用されています。CMOSイメージセンサーは、温度が上昇するとダークカレントノイズが発生します。ペルチェ素子を使用すれば、小型・軽量・簡便にCMOSイメージセンサーの温度制御を行うことができ、ダークカレントノイズを低減することができます。



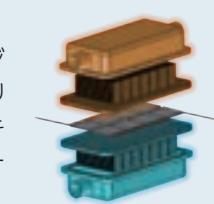
GPU クーラー

GPU(GraphicsProcessingUnit)はADAS用カメラの画像処理を行う演算装置です。ADASの高度化に伴い、画像処理の容量・スピードの要求はますます高まることが予測されています。これに伴い、GPUの消費電力は高くなり、発熱も大きくなります。この発熱によるGPUの能力制限を改善するためにGPUの冷却が必要になります。ペルチェ素子を使用することにより、小型・軽量・簡便にGPUの冷却を行うことが可能になります。



キャビン ヒーター

従来、エンジン付き自動車では、冬場の暖房にエンジンの発熱を利用していました。しかしながらEVでは、エンジンがないため、電力を使用してヒーターを設けなければなりません。このため、EVでは、冬場の充電一回当たりの走行距離が夏場に比較して短くなる傾向があります。ペルチェ素子を使用することにより外部環境から熱をキャビンへ移動するためのヒートポンプを実現することができるため、現在EVで多く使用されているPTCヒーターに対して効率よくキャビンの暖房を行うことが可能となります。



バッテリー ヒーター/クーラー

EVやHEV、PHEVなどに使用されるバッテリーは温度に非常に敏感であり、高温環境はバッテリーの寿命に、低温環境はバッテリーのパフォーマンスに各々影響を与えます。ペルチェ素子を使用することにより、小型・軽量・簡便、さらに高効率にこのバッテリーの温度制御を行うことが可能になります。



フェローテック台湾のご紹介

世界でも屈指の半導体製造基地である台湾の新竹市(台北市から約70km南下)にオフィスを構える当社の販売拠点。主な取扱製品は、半導体材料製品(石英・セラミックス・シリコンパーツ・CVD-SiC)、真空シール、半導体シリコンウエーハ、石英坩堝など。従業員数は12名。



新竹市東門城



西本総経理

西本 総経理

台湾における半導体市場の特徴と、当社製品のポテンシャル

台湾では、半導体の中でも、とりわけ最先端分野の製造プロセスが導入されています。当社は、半導体製造装置の主に真空プロセスで活用される石英・セラミックス・シリコンパーツ・CVD-SiC(炭化ケイ素)と言う材料製品(製造装置向け治具・消耗材)を取りそろえていることから、技術革新が進む半導体最先端分野のお客様の様々なニーズに応えられる点が強みです。

私が台湾に駐在してからの4年間は、スマホの高速大容量化、IoT製品の本格的な普及・拡大、AIの活用等も含めたデータセンターの需要増などもあり、半導体製造装置向けの石英製品、シリコンパーツ製品などを中心に、フェローテック台湾でも毎年売上が伸びてきました。石英製品については、今後も需要拡大の確度が高いことから、当社グループとしても日本や中国で増産体制を取り、生産能力を拡大する事で、台湾でも各顧客への販売シェア向上を図りたいと考えています。

従業員たちが安心して業務に取り組めるために心がけていること

フェローテック台湾の従業員が安心して各々の能力を最大限発揮出来るためには、風通しの良い職場、円滑なコミュニケーションが取れる環境整備が不可欠です。そのため、節目節目で従業員たちと、時にはその家族も招いて食事会を行ったり、仕事やプライベートの悩みも相談出来る、相談し易い関係構築を心がけています。半導体の業界は市場変化も早く、時には各々の業務に一定以上の負荷がかかる事もありますが、メリハリをつけていることから、従業員たちの有給取得率100%を実現しています。



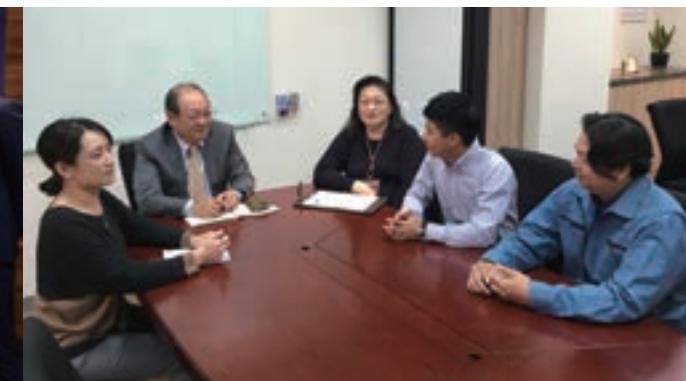
石英製品



フェローテック台湾従業員からの一言



フェローテック台湾の従業員集合写真



左からレイさん、西本総経理、ソフィアさん、イーソンさん、ベンさん

レイさん(女性:セラミックス・CVD-SiC営業担当、および総経理通訳サポート)
「まだ入社2年目だが、この会社は上司が部下を信頼し、権限委譲も積極的に成される事から、仕事に高いモチベーションを持てる。この会社に転職をして、とっても良かった。」

ソフィアさん(女性:財務・人事総務責任者)
「入社11年目。売上也伸びしており、総経理以下、従業員間の関係がととてもよく、働きやすい会社。台湾は労働法や税制等が頻度高く変わる為、その対応は自分の重要なミッション。台湾ではこの数年で仕事、会社における男女平等も大きく進歩、改善されてきた。」

イーソンさん(男性:石英営業担当)
「入社7年目。会社の雰囲気良く、責任ある仕事を与えられる環境の為、この会社に長く勤めたい。総経理は、相談しやすく、自分が提案した事に的確なアドバイスをくれる。仕事上の悩みも改善に向かう。」

ベンさん(男性:真空シール修理担当)
「入社12年目。自分の仕事は、真空シールの修理、サービス。お客様に喜んで頂ける事が自分の仕事の喜び。この会社は同僚間の横のつながりもよく、情報交換が円滑に出来るのが助かる。」



真空シールの修理コーナー

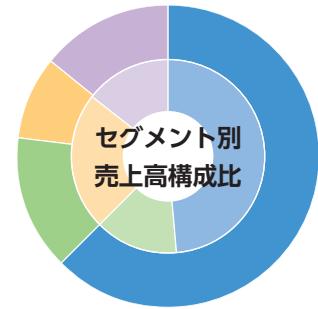


真空シール



台北市内の圓山大飯店

セグメント別事業概況



当社は、製品用途の類似性と販売先業種により区分し「半導体等装置関連事業」「電子デバイス事業」および「太陽電池関連事業」の3事業を報告セグメントとしております。

半導体等装置関連事業 売上高 559億円 営業利益 91億円

半導体製造プロセスに使用されるマテリアル製品(石英製品、セラミックス製品、シリコンパーツ、CVD-SiC製品)は、スマートフォンやデータセンターのサーバーなどに利用される3次元NAND型フラッシュメモリやD-RAMの設備稼働率が高水準で推移したため、当該事業は堅調に推移しました。



セラミックス製品



真空シール

電子デバイス事業 売上高 128億円 営業利益 23億円

主力の自動車温調シート向けサーモモジュールは、北米市場と中国市場での自動車販売台数の前年割れや、米国金利の追加利上げの影響もあり、当社製品の売上高も前年比減となりました。一方で半導体用途が拡大し、理美容家電や中国における通信機器用途も伸長しました。



磁性流体



サーモモジュール

太陽電池関連事業 売上高 80億円 営業利益 △16億円

パリ協定以降から世界的に需要が拡大する一方で価格の下落は続いており、不採算となった自社製品販売から撤退を決め、OEMに特化しております。設備の減損および棚卸資産の評価損を計上しました。当該事業については構造改革を継続しております。



太陽電池用セル



石英坩堝

連結財務諸表(要約)

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当期 2019年3月31日現在	前期 2018年3月31日現在
資産の部		
流動資産	77,271	66,826
固定資産	85,827	51,631
有形固定資産	76,133	43,541
無形固定資産	3,557	2,922
投資その他の資産	6,136	5,166
資産合計	163,098	118,457
負債の部		
流動負債	60,180	43,477
固定負債	53,069	23,167
負債合計	113,250	66,645
純資産の部		
株主資本	45,793	43,855
その他の包括利益累計額	3,705	7,449
新株予約権	26	4
非支配株主持分	323	502
純資産合計	49,848	51,812
負債純資産合計	163,098	118,457

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当期 2018年4月1日から 2019年3月31日まで	前期 2017年4月1日から 2018年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	11,466	9,946
投資活動による キャッシュ・フロー	△37,063	△12,388
財務活動による キャッシュ・フロー	34,507	10,830
現金及び現金同等物に係る 換算差額	△1,003	421
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	7,906	8,810
現金及び現金同等物の 期首残高	23,648	14,778
連結の範囲の変更に伴う現金及び 現金同等物の増減額(△は減少)	—	60
現金及び現金同等物の 期末残高	31,555	23,648

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当期 2018年4月1日から 2019年3月31日まで	前期 2017年4月1日から 2018年3月31日まで
売上高	89,478	90,597
売上原価	62,341	65,682
売上総利益	27,137	24,915
販売費及び一般管理費	18,354	16,477
営業利益	8,782	8,437
営業外収益	1,053	669
営業外費用	1,776	1,948
経常利益	8,060	7,157
特別利益	648	122
特別損失	3,066	1,779
税金等調整前当期純利益	5,642	5,501
法人税等	2,819	2,815
当期純利益	2,822	2,685
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△23	7
親会社株主に帰属する当期純利益	2,845	2,678

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科目	当期 2018年4月1日から 2019年3月31日まで	前期 2017年4月1日から 2018年3月31日まで
当期純利益	2,822	2,685
その他の包括利益	△3,754	1,435
その他有価証券評価差額金	△52	68
為替換算調整勘定	△3,677	1,345
退職給付に係る調整額	12	△9
持分法適用会社に対する持分相当額	△36	30
包括利益	△931	4,121
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△898	4,112
非支配株主に係る包括利益	△32	8

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式情報 / 会社情報 (2019年3月31日現在)

株式の状況

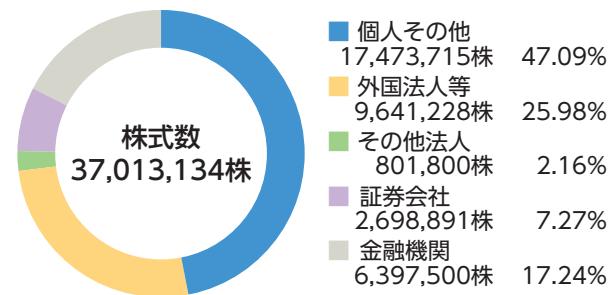
発行可能株式総数	67,000,000株
発行済株式総数	37,106,702株
株主数	21,608名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行(信託口)	1,235,600	3.33
野村信託銀行(投信口)	1,234,600	3.33
立花証券	1,050,100	2.83
JP MORGAN CHASE BANK 385166	835,500	2.25
山村 章	823,200	2.22
BBH LUX/DAIWA SBI LUX FUNDS SICAV-DSBI JAPAN EQUITY SMALL CAP ABSOLUTE VALUE	600,000	1.62
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	441,100	1.19
資産管理サービス信託銀行(年金信託口)	437,400	1.18
日本マスタートラスト信託銀行(信託口)	435,300	1.17
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505044	423,901	1.14

(注) 1. 当社は、自己株式93,568株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 表示単位未満を切り捨てて表示しております。

所有者別株式分布状況



(注) 1. 自己株式93,568株は上記の円グラフ中の株式数に含まれておりません。
2. 表示単位未満を切り捨てて表示しております。

会社概要

商号	株式会社フェローテックホールディングス (英文表記) Ferrotec Holdings Corporation
設立	1980年9月27日
資本金	176億1,115万1,642円
株式公開	株式会社東京証券取引所 JASDAQ 1996年10月18日(証券コード: 6890)
決算期	3月31日
従業員数	7,392名(連結)

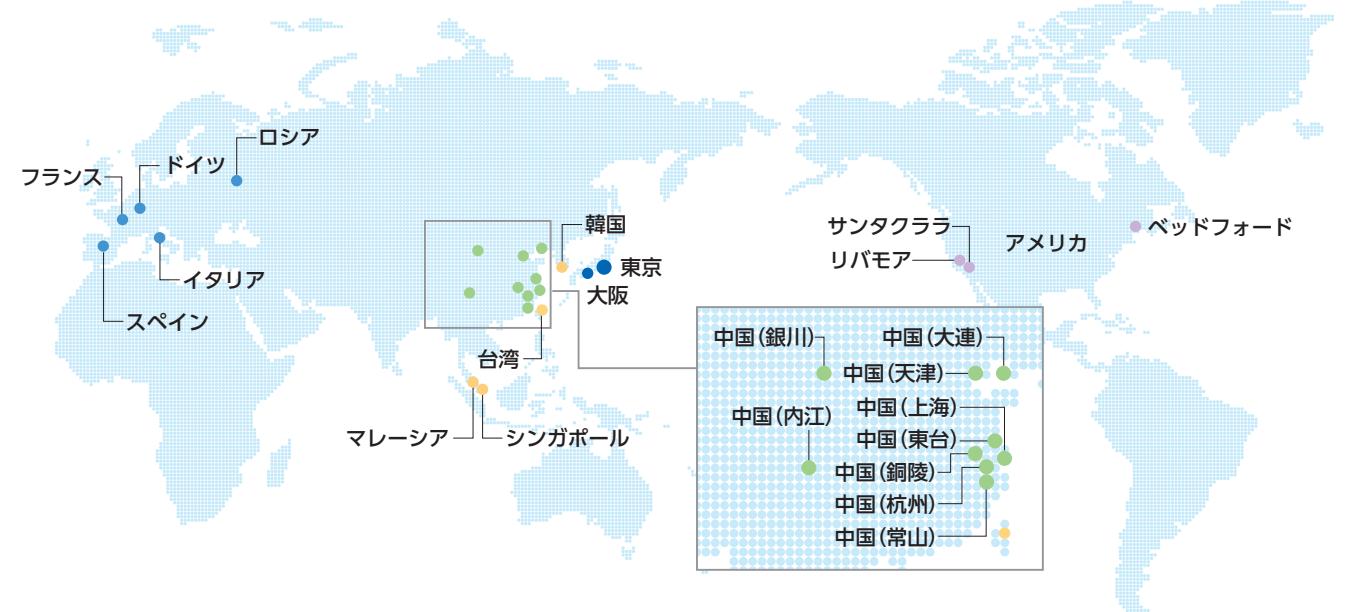
所在地

本社	〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル5階
----	---

役員 (2019年6月27日現在)

取締役	
代表取締役社長	山村 章
代表取締役副社長	山村 丈
代表取締役副社長	賀 賢 漢
取締役	若木 啓 男
取締役	鈴木 孝 則
取締役	宮 永 英 治
社外取締役	中村 久 三
社外取締役	柳 澤 邦 昭
監査役	
常勤社外監査役	樋口 隆 昌
社外監査役	藤本 豪
監査役	吉田 勝

グローバルネットワーク



欧州

- フランクフルト (ドイツ)
- シュツットガルト (ドイツ)
- モスクワ (ロシア)
- リヨン (フランス)
- ミラノ (イタリア)
- マドリッド (スペイン)

中国

- 杭州
- 上海
- 銀川
- 天津
- 内江
- 大連
- 東台
- 銅陵
- 常山

東南アジア

- シンガポール
- 新竹 (台湾)
- ウィワソ (韓国)
- タンジン (韓国)
- クアラルンプール (マレーシア)

日本

- 東京 [本社]
- 千葉
- 兵庫
- 石川
- 大阪
- 岡山
- 神奈川
- 山形
- ベッドフォード
- リバモア
- サンタクララ

販売拠点 生産拠点